こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします

いど
井戸にやってきた
おんな
女のひと

ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Lazarus

かいさくしゃ
改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

Alastair Paterson

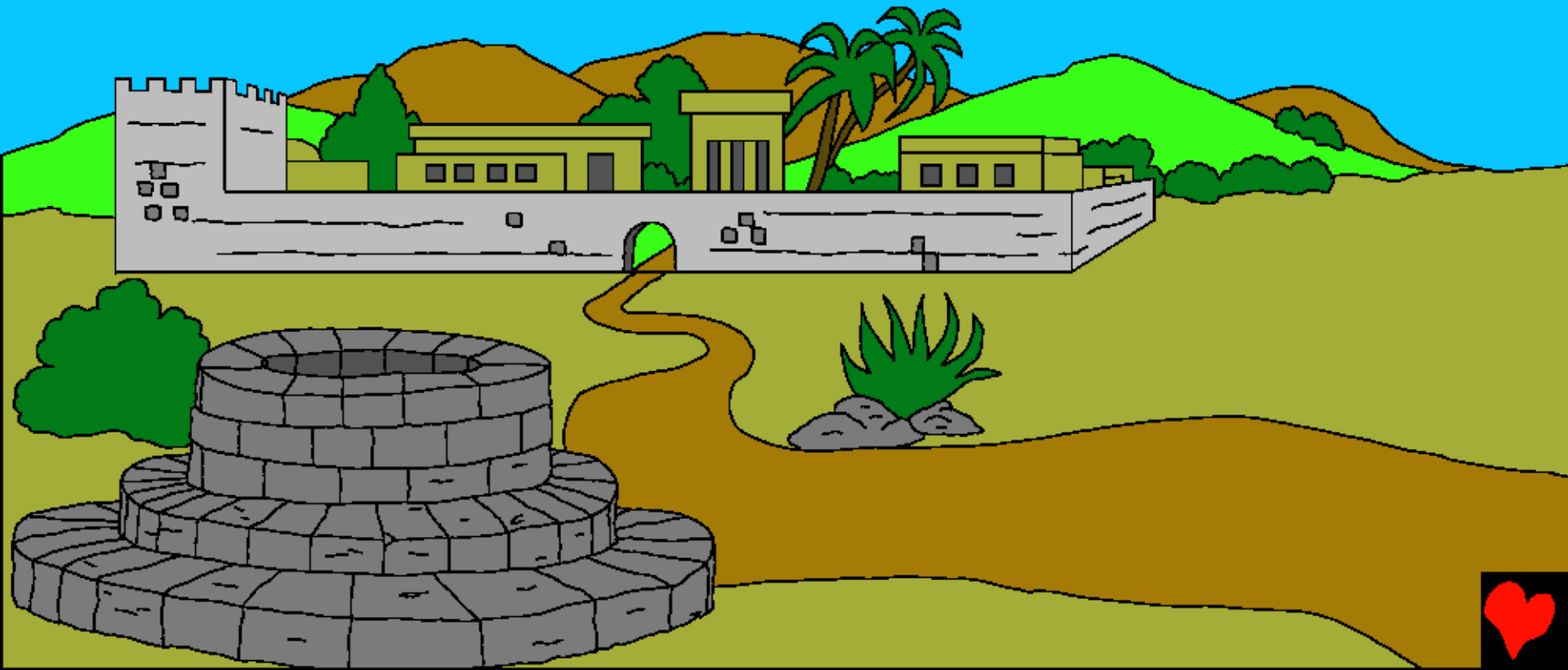
しゅっぱんしゃ
出 版 社: Bible for Children
www.M1914.org

©2020 Bible for Children, Inc.

きょか　たにんうかぎはなし
許可： 他人に売らない限り このお話のコピー、
また　きょか
又はプリントは、許可されています。

イエスさまとでしたちは、サマリアというところをとおって、たびをつづけられました。いま、

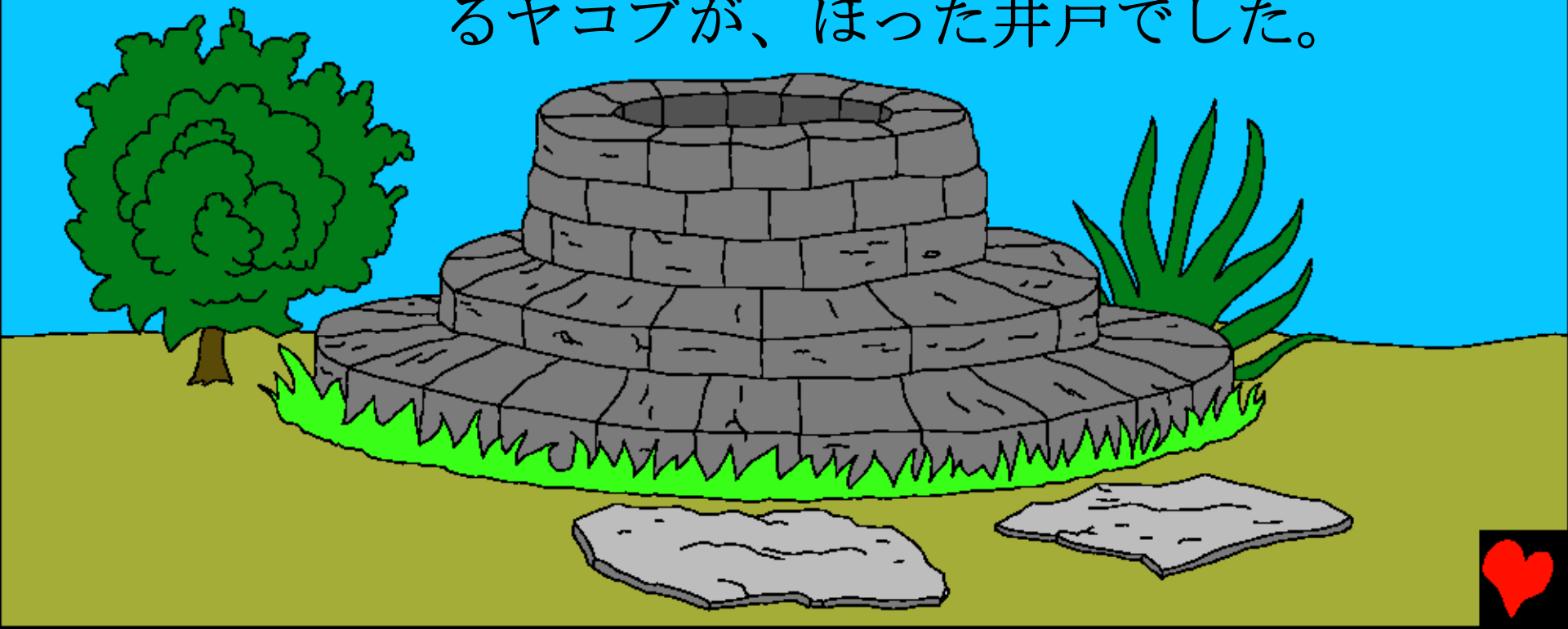
シカルとよばれる町(まち)につきましたよ。



その町に、井戸がありました。シカルの人々は、

そこから水をくんで、のみ水にしています。

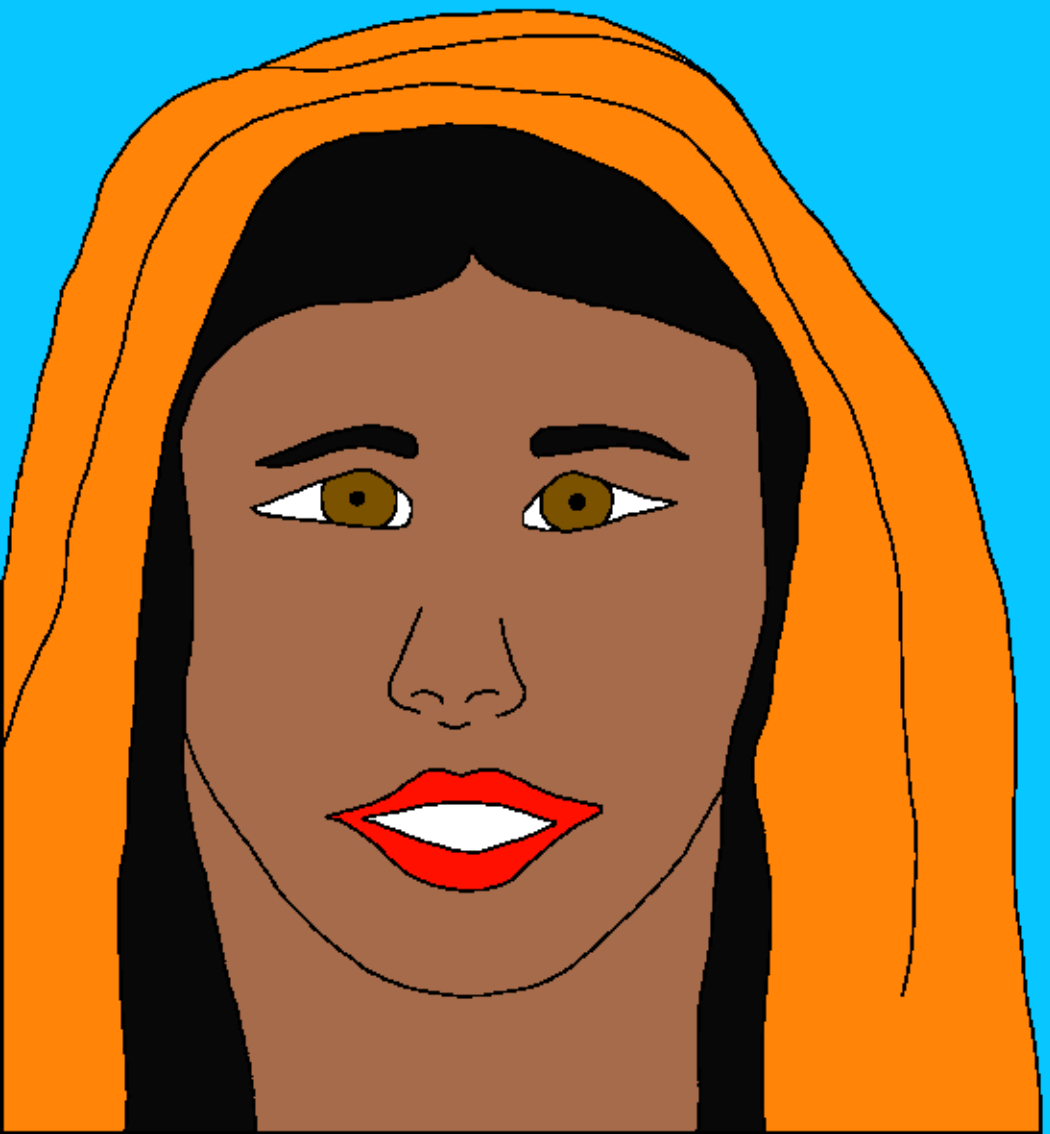
この井戸はね、むかしむかし、イスラエル人の父であるヤコブが、ほった井戸でした。



ちょうどいま、おひるをすぎたばかり。お日さまが、
かんかんさしています。ほんとうに、あついですね。

イエスさまは、すっかりくたびれて、井戸のそばに、
すわられました。でしたちは、たべものをかいに、
シカルの町にでかけましたよ。

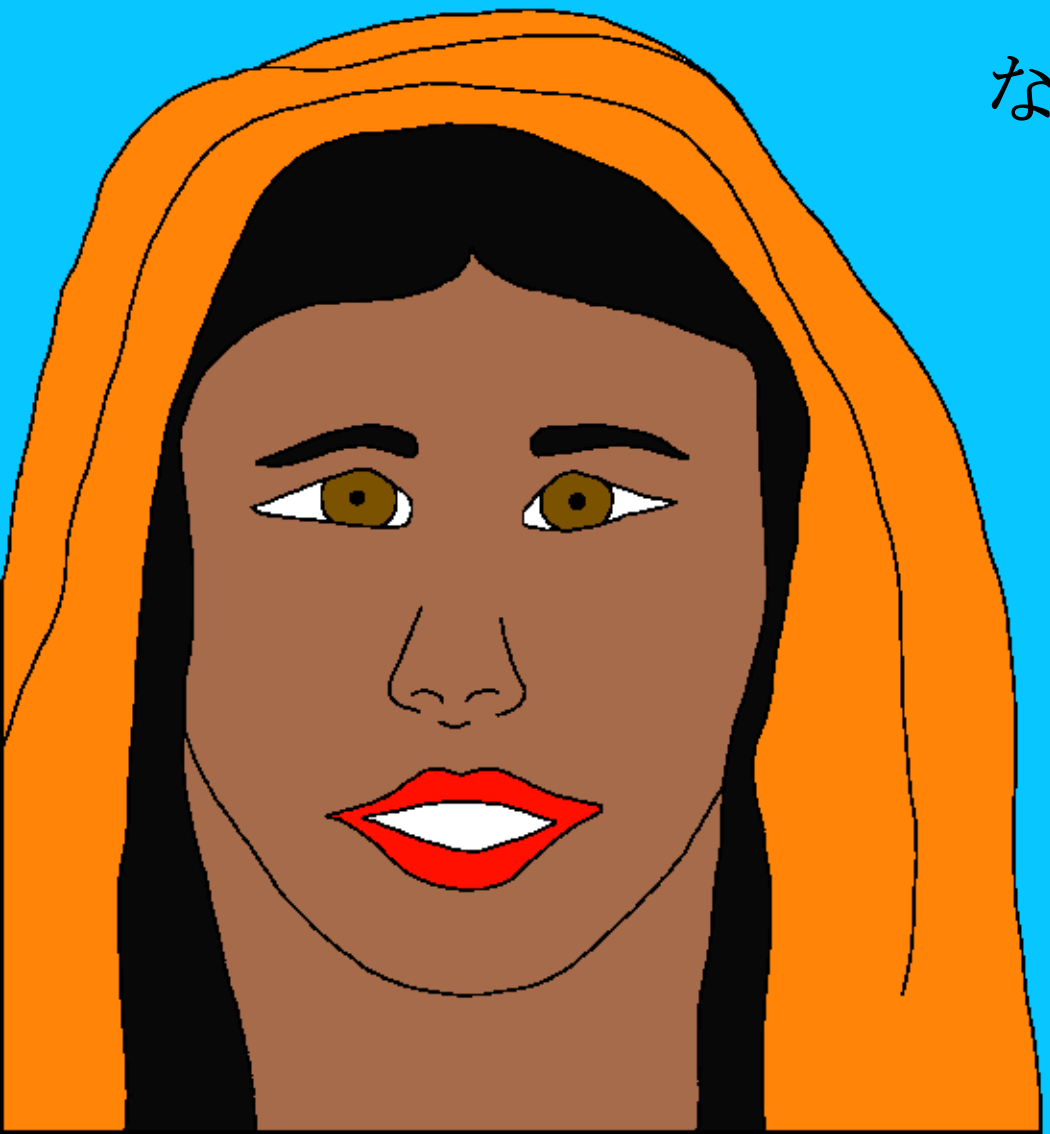
イエスさまは、井戸のそばで、
ずっとひとりですわってい
らっしゃいましたか。
いえいえ、だれかや
ってきましたね。
シカルにすんでい
る女のひとが、
水をくみにきましたよ。
「水を、のませてください。」
イエスさまは、
女のひとに言われました。



女(おんな)のひとは、びっくりしました。
「どうしてでしょう。
ユダヤ人(じん)のあなたが、
サマリア人(じん)のわたしに、
水(みず)をほしいと言(い)われるなんて。」

じん　　じん

そのじだい、ユダヤ人とサマリア人は、
つきあいませんでした。
なかよくなかったのです。

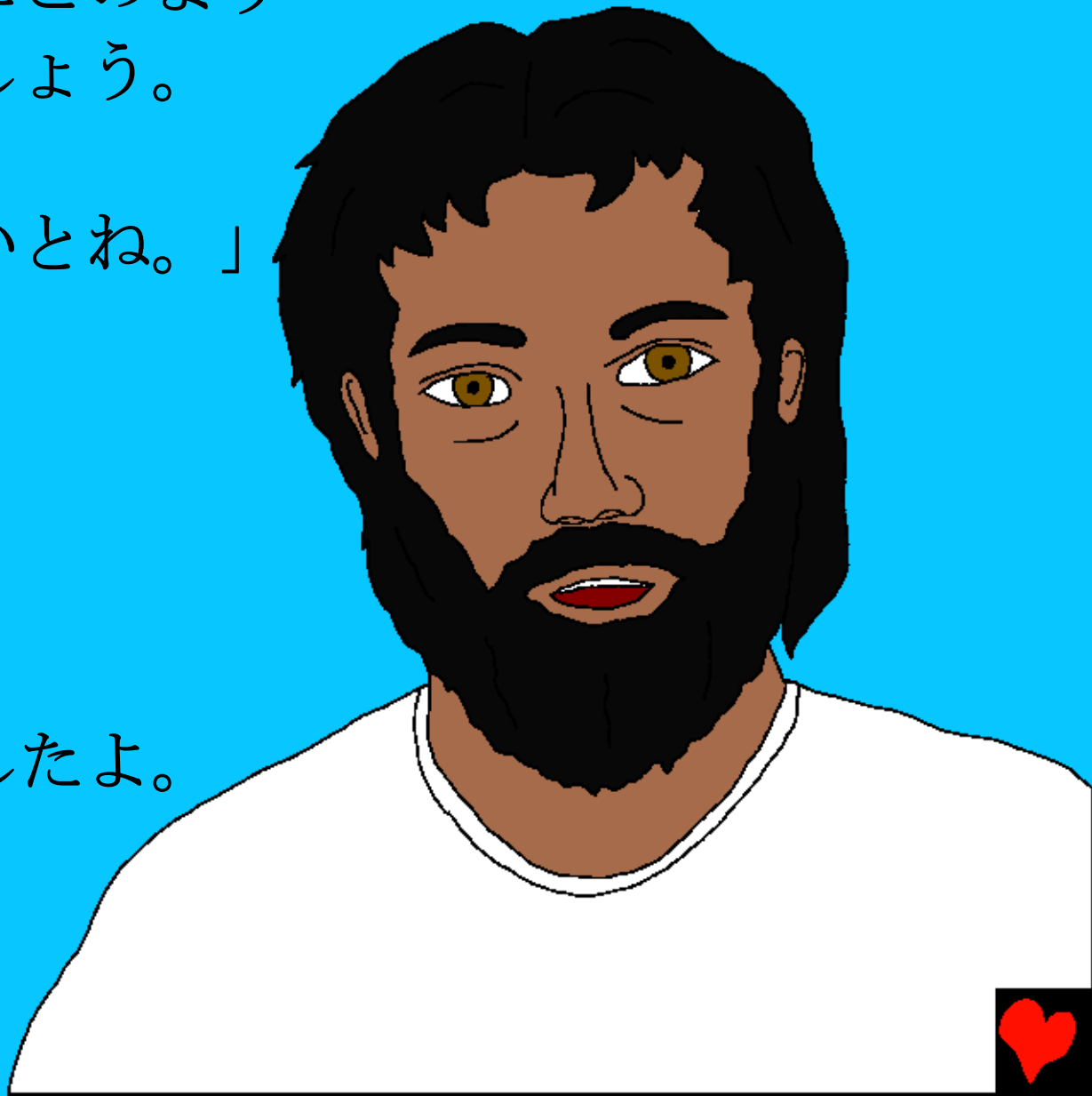


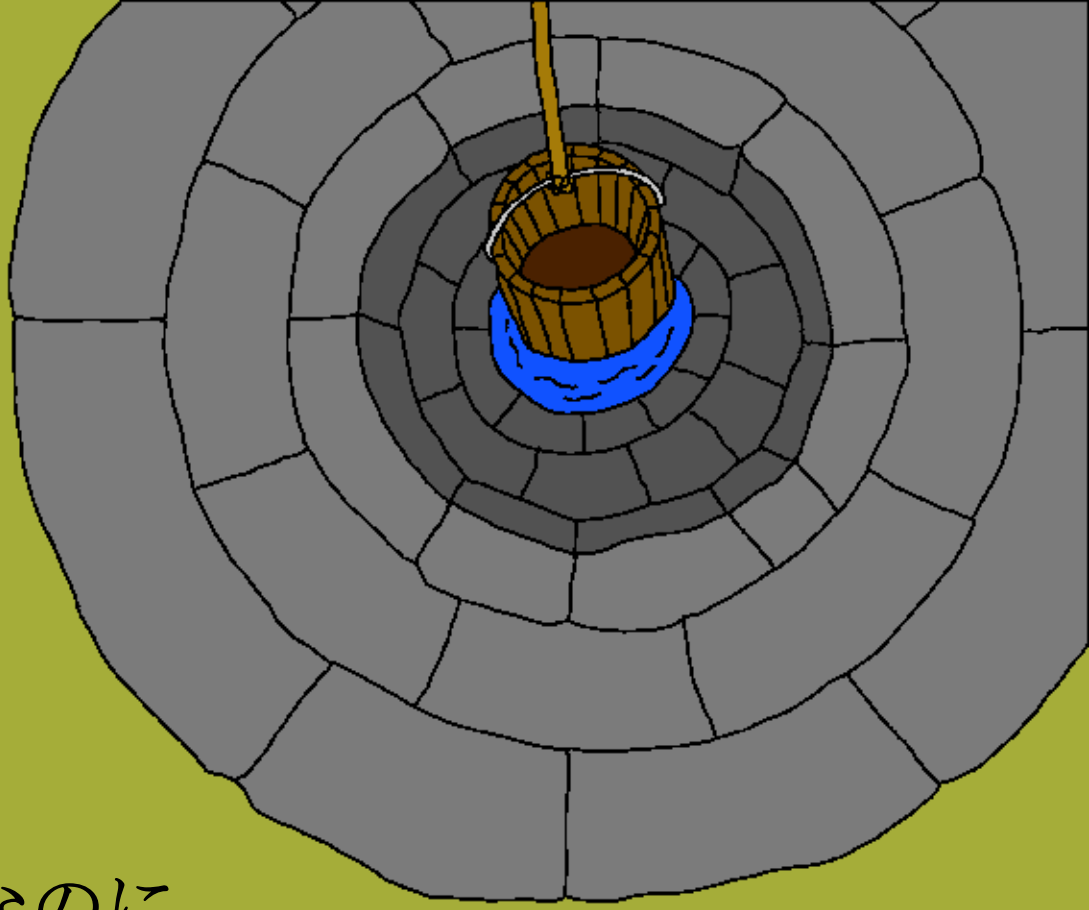
「もし、わたしがだれかわかったら、
あなたは、わたしにこのよう
におねがいするでしょう。

生(い)ける水(みず)をくださいとね。」
イエスさまが、

こう言(い)われたとき、

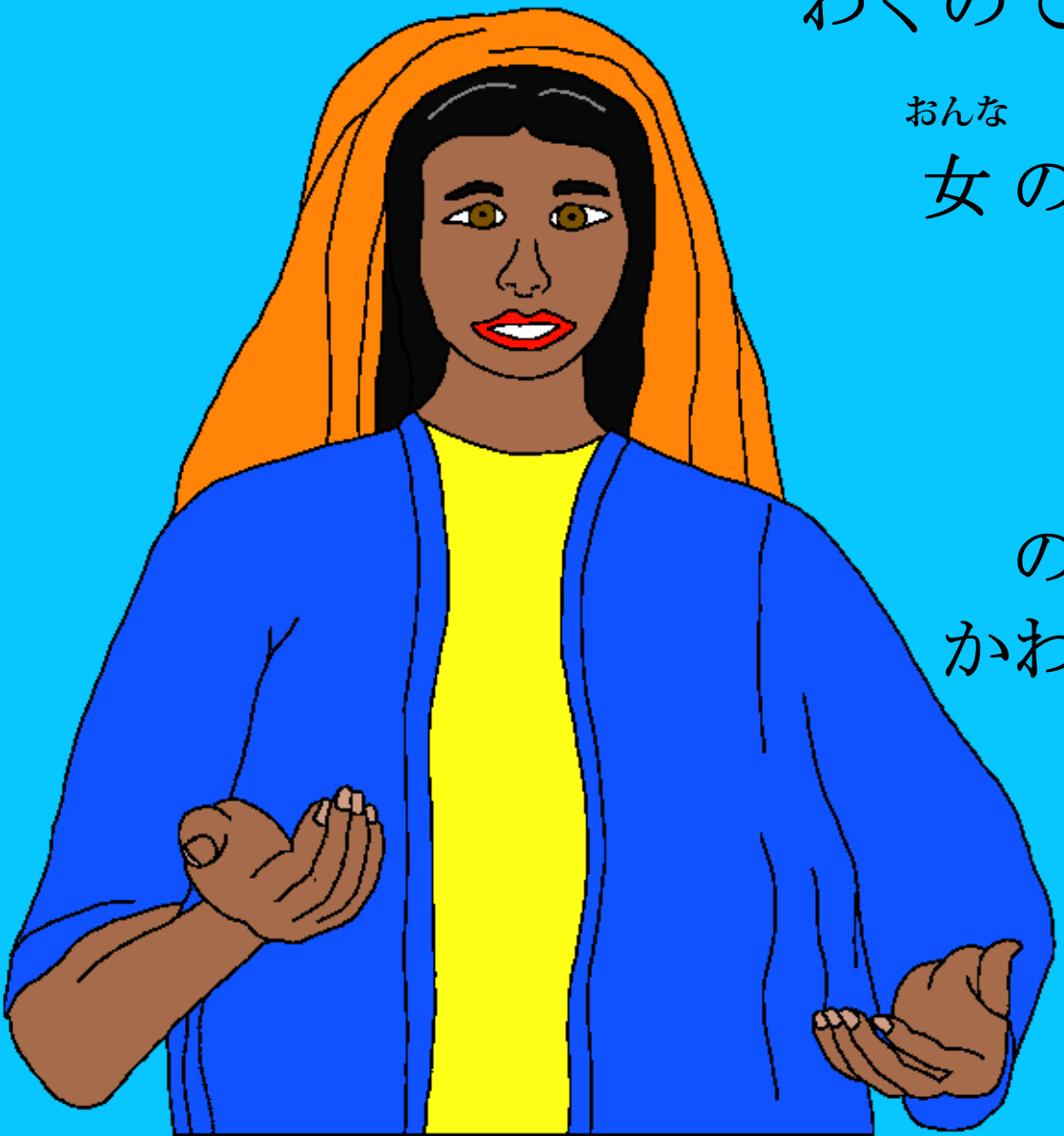
女(おんな)のひとは、
もっとおどろきましたよ。





おんな
女のひとは、イエ
い
スさまに言いました。
みず
「あなたは、水をく
い
む入れものをもって
いらっしゃいません。
いど
それに井戸は、とても
ふかいのですよ。それなのに、
あなたは、いったいどこで、
い　みず
その生ける水を、とりだすのでしょうか。あなたは、
ちち　いど
わたしたちの父で、井戸をくださったヤコブより、
もっともっとえらいのでしょうか・・・？」

「この水をのむものは、だれでも、またのどがかわくのです。」イエスさまは、



女のひとに言われました。

「けれども、

わたしがあたえる水をのむものは、けっして、かわくことはないのです。

わたしが、あたえる水は、その人のうちでいずみ

となり、えいえんの命の水が、
わきでるようになるでしょう。」

そこで、女のひとは、

言いました。

「先生、おねがいです。
どうか、

その水をのませて
ください・・・。

そこで、イエスさまは、言われました。「さあ、行ってあなたの夫を、ここによんできなさい。」

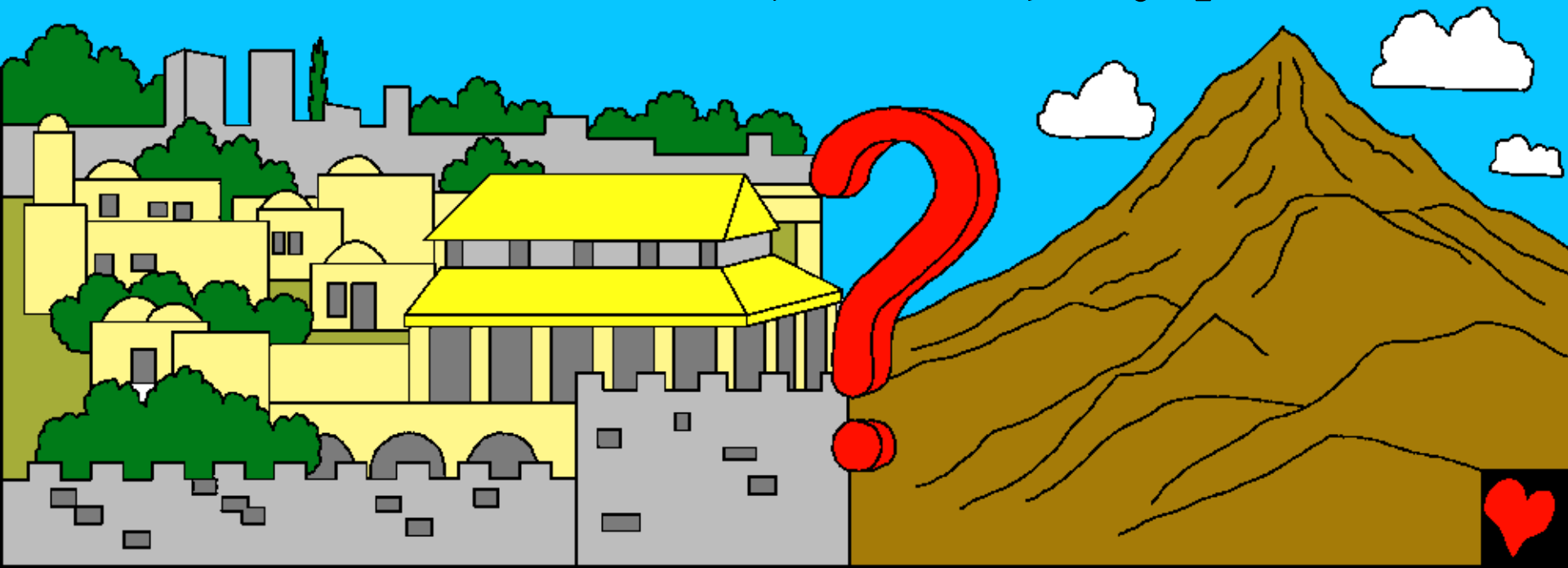
「わたしには、夫がいないのです。」女のひとは、言いました。

「そう、そのとおり。あなたは、まえに５人の夫がいたでしょう。でも、いま、いっしょにいるひとは、あなたの夫ではありませんね。」

おんな　　しゃ
女のひとは、イエスさまが、よげん者だとわかりました。そこで、イエスさまに、こんなしつもんをしてみました。「どこで、

れいはい
礼拝すればいいのですか。エルサレム、

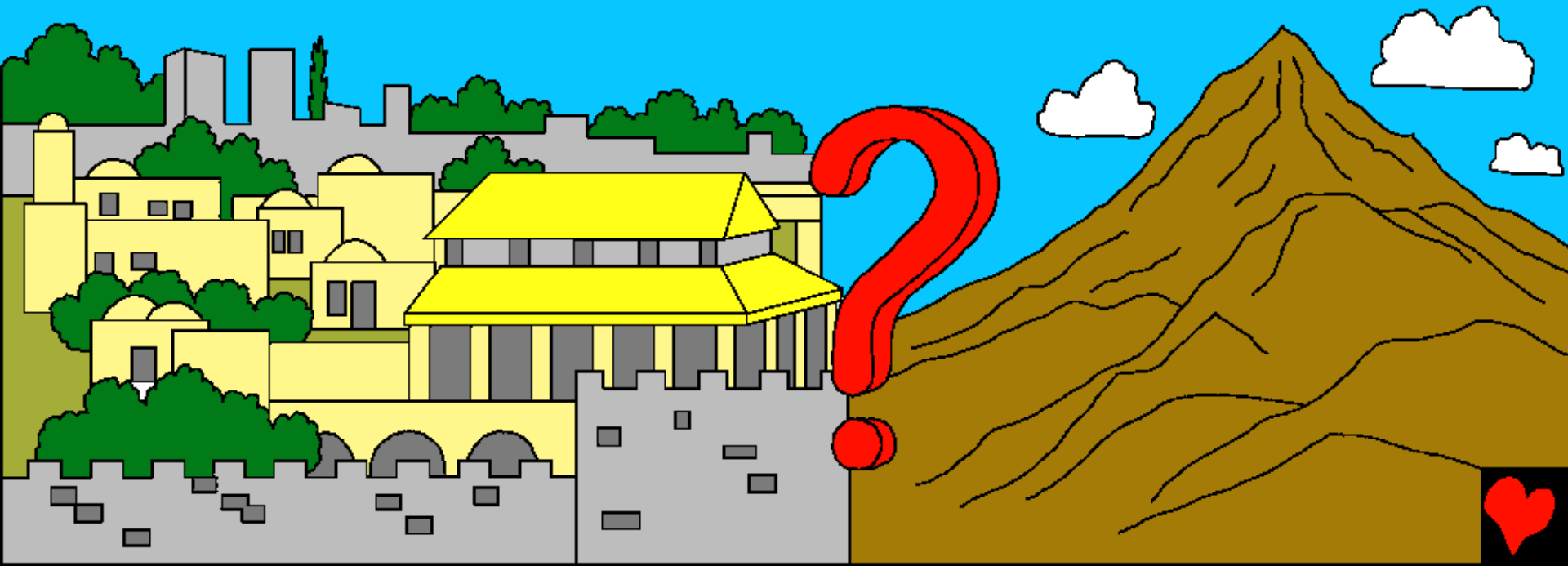
せい　　やま
それともサマリアの聖なる山でしょうか。」



イエスさまは、言(い)われました。

「ほんとうに礼拝(れいはい)するひとは、
れいとしんじつから、

父(ちち)を礼拝(れいはい)するのです。」

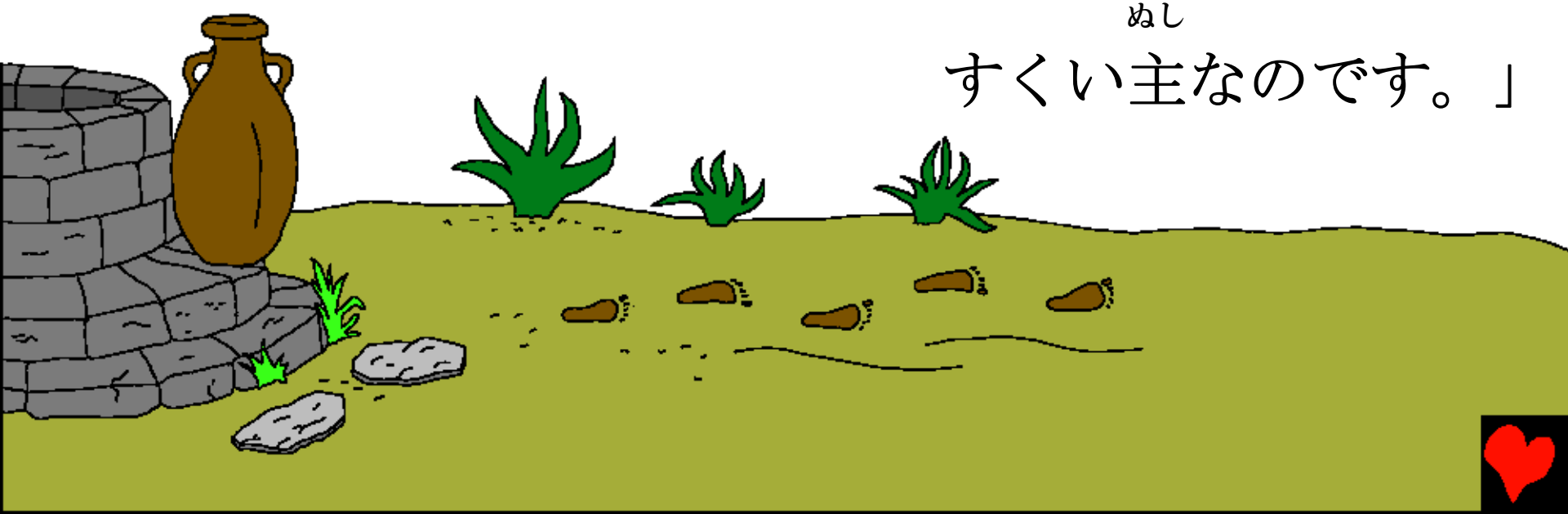


「わたしは、いつか、すくい主がこられるこ

とをしっています。その方がこられるとき、
すべてのことをわたしたちにしらせてくださいます。」

女のひとは、イエスさまに言いました。
「いま、あなたがはなしているこのわたしが、

すくい主なのです。」

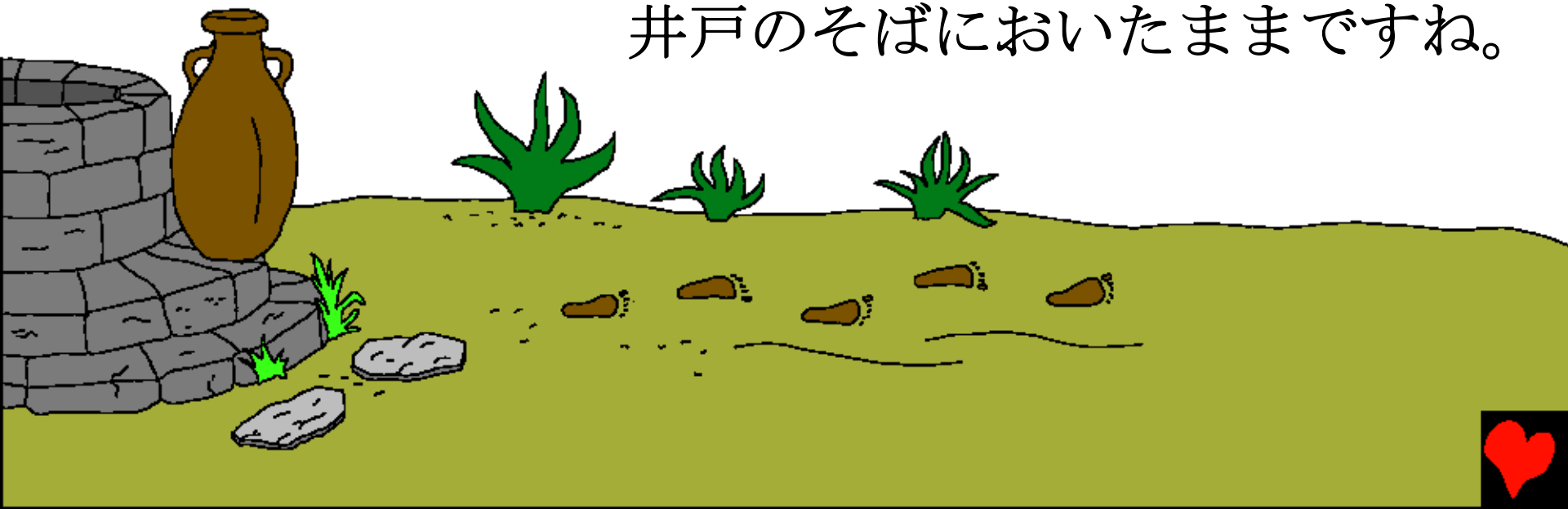


イエスさまが、こう言われたとき、あっ、
でしたちが、かえってきたようです。すると、

女のひとは、いそいで町のほうへ、

はしっていってしまいました。こうかな水ガメは、

井戸のそばにおいたままですね。



「みんな、ちょっときいて。見にいってごらんよ。
あのね、わたしのことを、
みんな言いあてたひとが、
いるんだから。」

女のひとは、
シケルの男
のひとたちに、
言いふらしました。

「そうだ、もしかしたら、これはキリストのことかもしれないぞ。」

男(おとこ)のひとたちは、

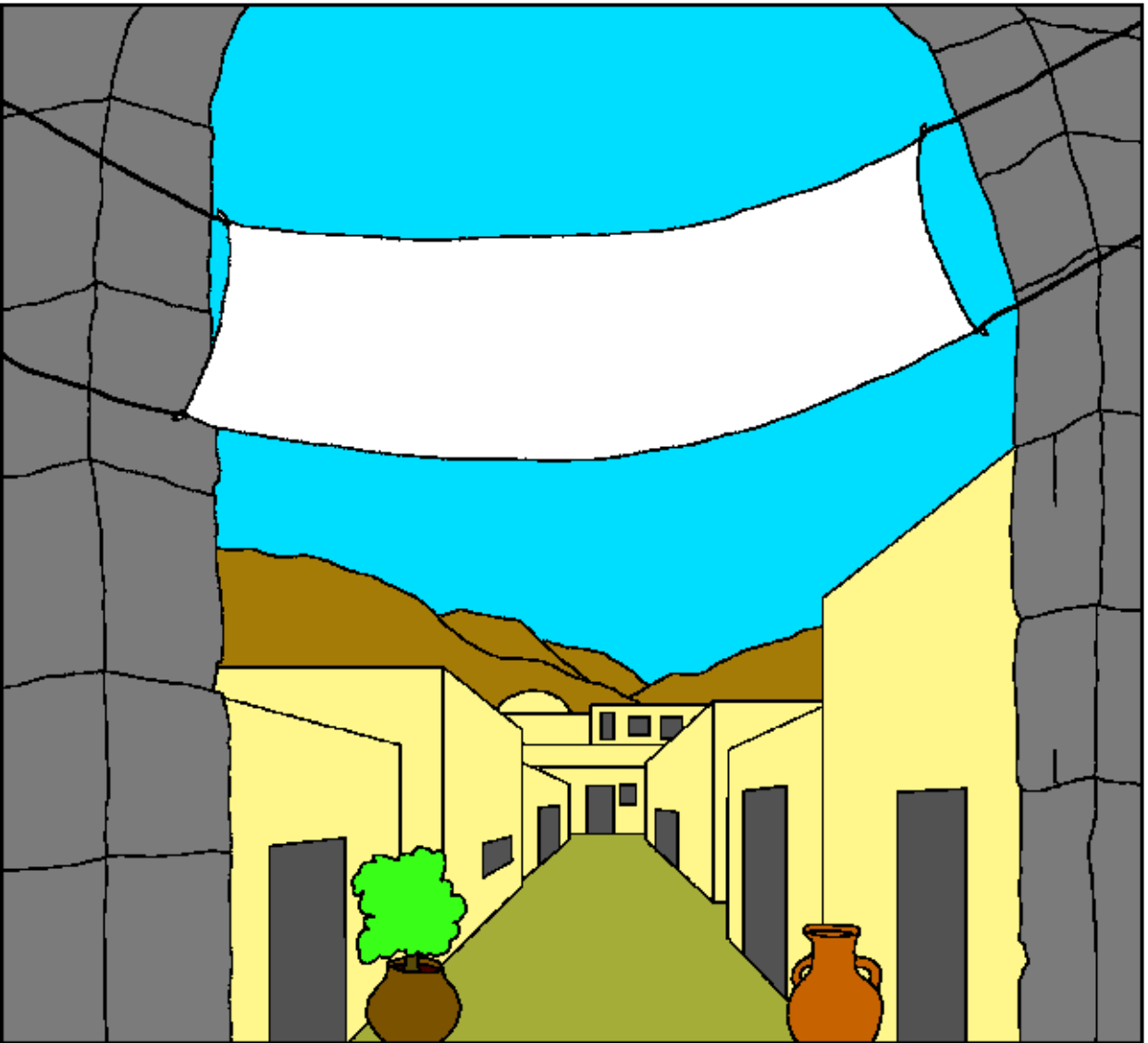
みんなじぶんの目(め)で、
イエスさまをたしかめに
いくようですね。

さて、そのとき、「イエスさま、なにかたべてください。」と、でしたちはイエスさまに、たべものをすすめていました。

けれども、イエスさまは 言(い)われました。

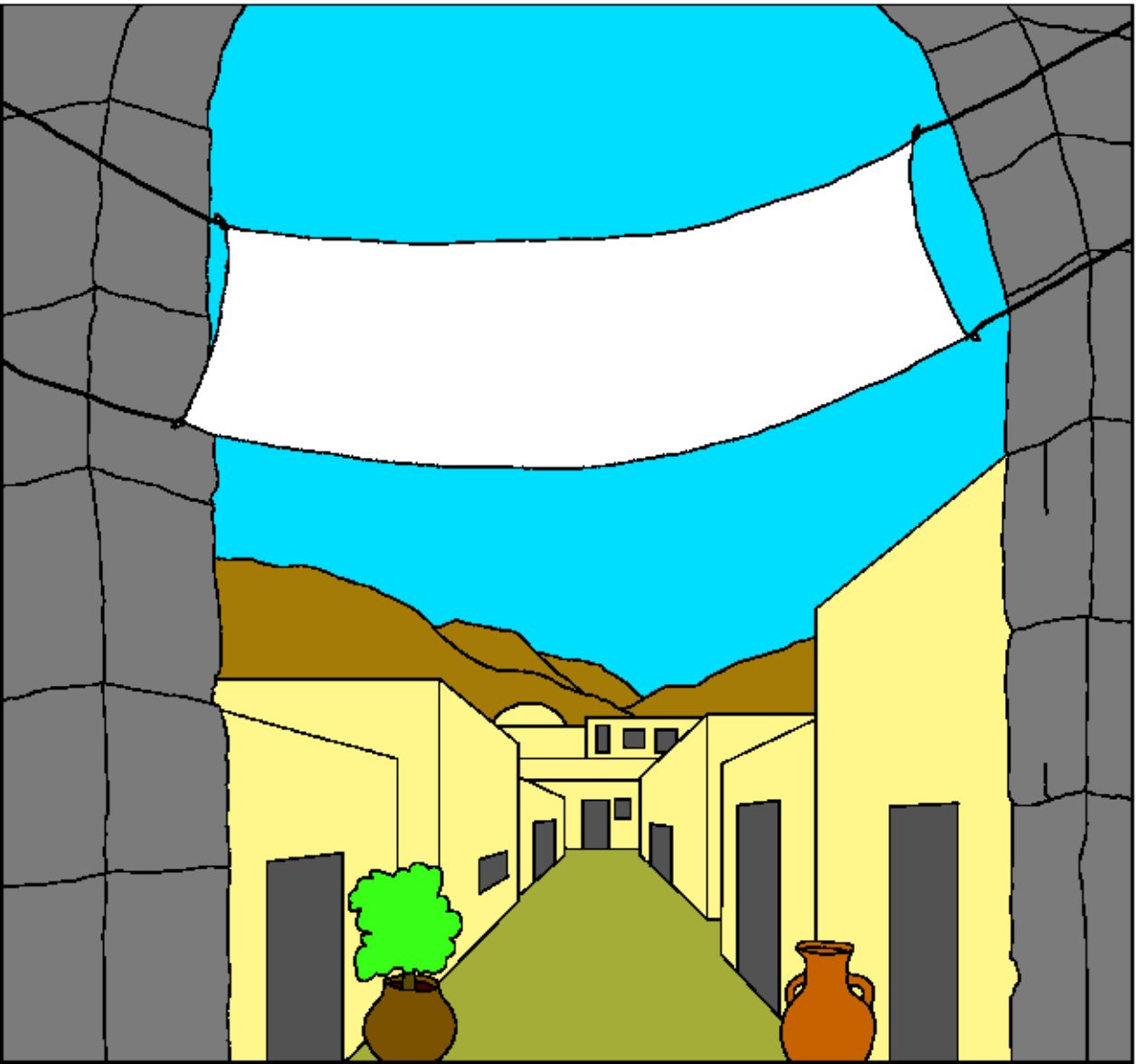
「わたしのたべものは、この世にわたしをおくってくださった方のみこころを、おこなうこと。そのしごとを、なしとげることです。イエスさまのおしごとは、人々を、神さまのところへつれていくことなのですね。

じん
たくさんのサマリア人たちは、
イエスさまを、しんじるようになりました。



おんな
女のひとの
はなしを、
きいたから
ですね。
みんなは、
イエスさまにお
ねがいしました。

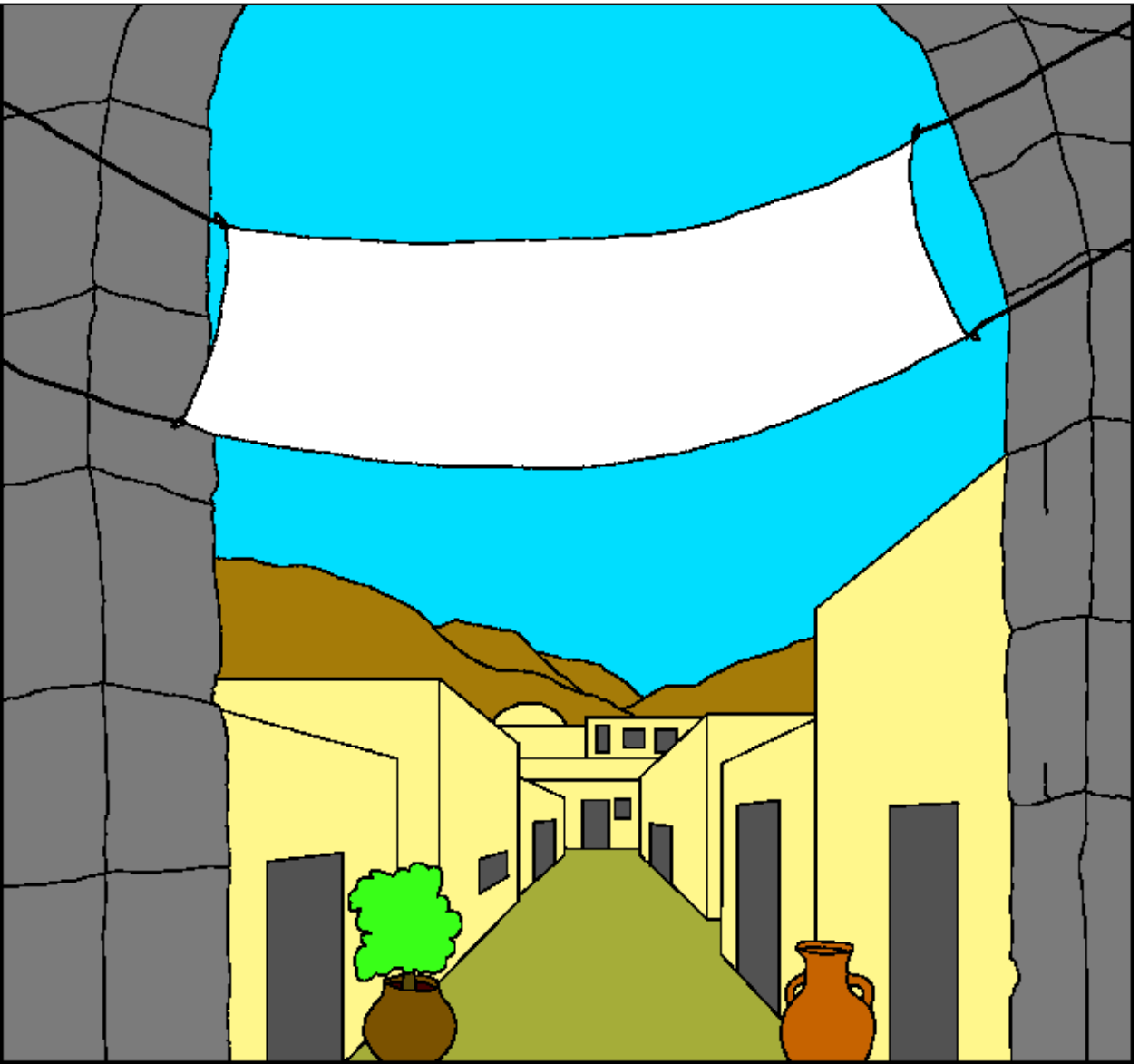
「どうか　わたしたちといっしょにいてください。」
イエスさまは、



まち
その町で、

ふつか
２日かん、
みんなといっ
しょにすご
しました。

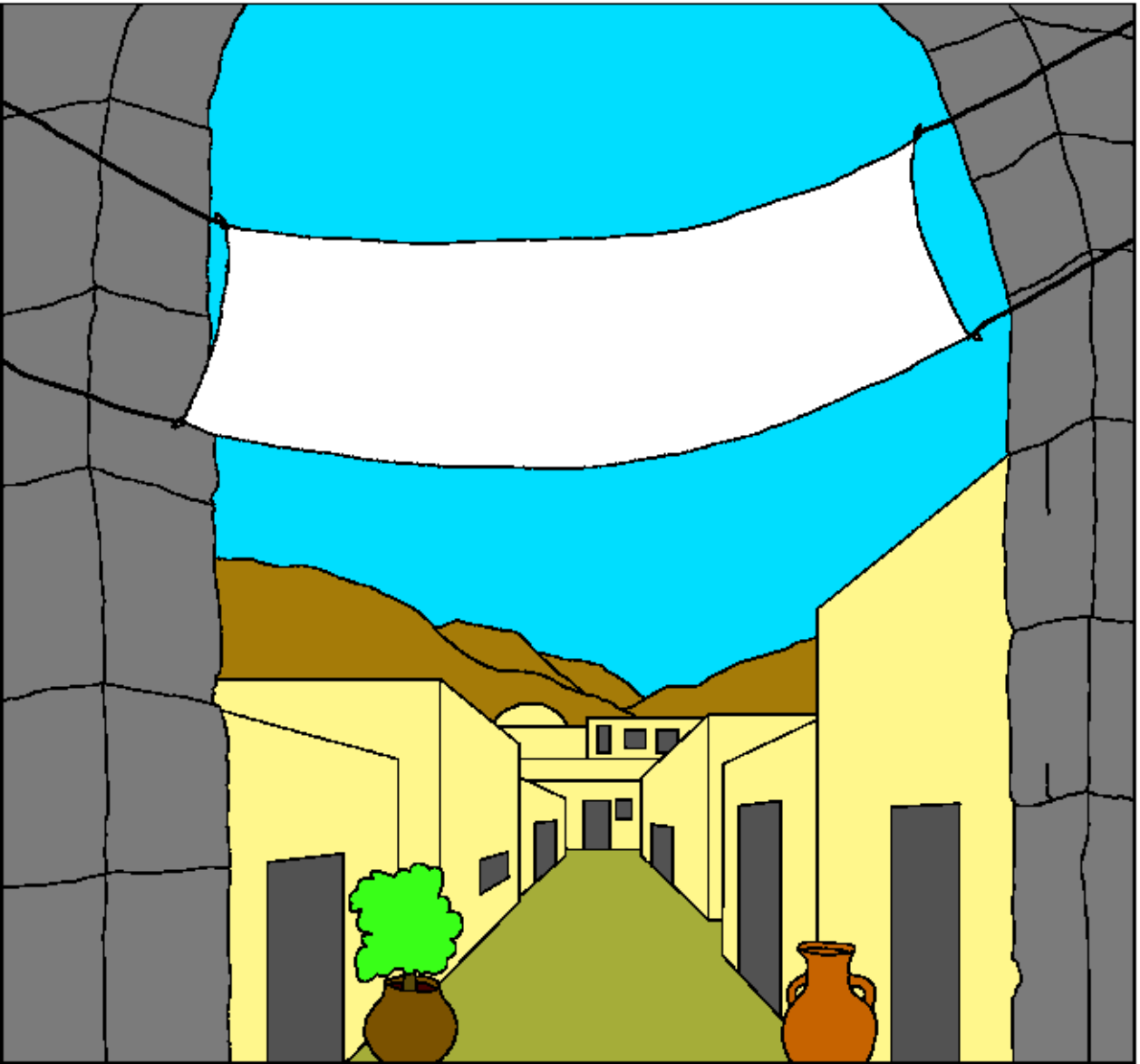
イエスさまのことばをきいて、もっともっとたくさん



ひと
の人たちが、
しんじるよう
になりました。
みんな、

い
こう言い
ましたよ。
「・・・わた
したちは、
きいたことが
あるのです。

かた　　よ
この方は、たしかにキリストです。この世を、
すくってく
かた
ださるお方
なのです。」



井戸(いど)に　やってきた女(おんな)のひと

神(かみ)さまの御(み)ことば、聖書(せいしょ)に記(しる)されているおはなしです。

ヨハネによる福音書(ふくいんしょ) 4 章(しょう)

あなたの御(み)ことばが開(ひら)かれると、光(ひかり)が与(あた)えられます。

詩篇(しへん) 119:130

おわり

この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしってほしいと、思っていらっしゃるのです。

神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。けれども、神さまは、あなたをとても愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみがえって、いま生きていらっしゃいます。どうか、私のこころの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書３：１６